

# 新居小学校だより

2020年12月号 No. 2【地域版】

《めざす学校》  
日本一 笑顔😊が  
あふれる学校

《めざす子ども》  
苦手なことにも  
チャレンジする子ども

## 多くのご参観ありがとうございました

～餅つき大会・持久走大会・音楽発表会と盛り沢山でしたが、充実した1日となりました～

6日(日)は2学期最後の参観日。朝から三世代交流餅つき大会・持久走大会・音楽発表会と盛り沢山で、保護者や地域の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

三世代交流もちつき大会では、朝早くから地域の方々に来ていただき、保護者の皆さんと一緒に準備をしていただきました。今年も力自慢のお父さん方が多く参加してくださり、つき手に困ることがなく、私の出番も少なくよかったです。低学年の子どもたちは、杵が重くて振り上げるのもやっとでしたが、学年が上がるにつれて力強くお餅をつくことができ、子どもたちの成長を感じました。今年はコロナ禍で、ついたお餅をまるめるのもピンクレディー(食生活改善員)にやっていただいたり、お餅の量を減らしたり…と例年通りできませんでしたが、皆様のおかげで何とか終わることができました。つきたてのお餅はとても美味しかったです。ありがとうございました。



持久走大会は、初めて本村地区にマラソンコースを設定し走りましたが、多くの子どもがこれまでのタイムを短縮し、自己新記録を達成することができました。これは、子どもたちの日々の練習の成果と保護者や地域の皆様のご声援のおかげだと感謝しています。



11月中旬から練習を始め、長休みにはほとんどの子どもがグラウンド10周以上走り、マラソンカード日本一周を達成した子どもも11人いました。結果に表れても表れなくても、この努力の積み重ねがとても大事です。一生懸命力を出し切って頑張った子どもたちに拍手!!

音楽発表会は、1年生のかわいいあいさつから始まり、「きみのかわりはいないから」の合唱では、ピアノの伴奏が始まると、子どもたちのきれいな歌声が体育館に響きわたりました。みんなの心が1つになった瞬間でした。子どもたちが大好きな合奏曲「紅蓮華」も一人一人のパートの音が重なり、軽快なリズムに乗って演奏することができました。アンコールでは、佐藤先生が自作の炭治郎の法被を着て登場。子どもたちに「全集中」の気合を入れ、いざ演奏! 気持ちに乗って、出来も今までで



1番でした。その後、教職員の合奏「明日はきっといい日になる」を披露。この日のために、家で自主練習をしたり、下校後みんなで音合わせをしたり…。少し不安な気持ちで緊張しながらの演奏でした。5日ぐらい前に佐藤先生から「合奏に合わせて全校で歌うので校長先生歌ってください!」と言われ、行き帰りの車の中でずっと練習したことでした。このコロナ禍を乗り越え、「明日はきっといい日になる」ように…と思いを込めて演奏しましたが、皆さんに届きましたでしょうか? こんな状況のなか、子どもたちや保護者、地域の皆様に少しでも楽しんでもらえたなら幸いです。最後の5・6年生のリコーダー奏「愛唄」とあいさつも、すごく思いが伝わってきてよかったですよ。

とても慌ただしい1日となりましたが、子どもたちにとってきっと充実した1日になったことでしょう。皆様のご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。

新居地区の皆様には本年も、本校の教育活動に対し多大なご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。どうぞ健やかな良いお年をお迎えください。